

Rotary



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2018～2019 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「凡事徹底」～友情と情熱と行動と～



インスピレーションになるう

◆会長 高原 清人 ◆幹事 岩本 正樹 ◆会報委員長 道下 利一 ◆会報担当 道下 利一

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1191 回	55 名	54 名	43 名	—	79.63%
前々回 1189 回	55 名	55 名	55 名	0 名	100%

<点 鐘>

会長 高原 清人

<ロータリーソング>

我等の生業

<会長の時間>

会長 高原 清人

皆さんこんにちは。

本日は皆さんにお話したいことが2つあります。従いまして、時間も限られておりますので、前説無しで本題に入ります。

一つ目は、今月 25 日にいよいよミャンマーのヤンゴン中央 RC に視察団を派遣させて頂く運びとなりました。メンバーは清水さん、村瀬さん、中田(専)さん、劔田さん、岩本さんの5名で訪問して頂きます。引率には、以前例会でもお世話になり、今回のきっかけを作ってくださいましたビルメロの会の広瀬さんをお願いし無事の帰還を願うばかりです。「何でお前が行かんのや」とのお叱りは重々承知しておりましたが、諸般の事情もあり、泣く泣く今回はご遠慮させていただきました。

さて、“どうしてミャンマーで、なんでヤンゴン中央 RC 何や”と申しますと、前年の中田会長年度に遡ります。いやその2年程前に、前ロータリー財団委員長の今井さんと永井さんがロータリー財団のグローバル補助金事業に向け、大変なご苦勞を頂いたにも係らず、結果現地に信頼の置ける受け入れ先がないと言うことでグローバル補助金事業はかないませんでした。

この経験を踏まえ、RCとは限らないが信頼の置ける現地受け入れ先の模索から始めることがまず先決と判断し、グローバル補助金事業からは少し距離を置いたかに見えた昨年、清水さんが所属されているビルメロの会が、「丁度ミャンマーへ行く機会があるから、現地の RC に赴き当クラブのメッセージを伝えたらどうか」とのお誘いがあり、これは良い機会と捕らえ、メッセージと時の中田会長並びに谷口幹事の名刺をお預けいたしました。

その後、そのメッセージに対しヤンゴン中央 RC より返事は届きましたが、次年度が始まる時期でもあり、そっくりそのままを私に託されました。

託された私も次年度をスタートさせるべく奔走しており、年度が始まった頃ようやく文面を読んでみたところ、「学校の校舎を建てるプロジェクトがあるから一緒にやらないか」とのお誘いでありました。事業資金も 24,000 米ドル程足りないから援助してほしいとのことでした。

しかし年度も始まったばかりでしたので、プロジェクトは

賞賛しつつも丁寧にお断りをし、まずは交流からお願いしたい旨をメールで送りました。

やがて返信が来て「11月27日はヤンゴン中央 RC の夜例会があるから、ぜひ参加してみてもどうか」との誘いを受け、実現の運びとなりました。これがミャンマーのヤンゴン中央 RC との交流への経緯であります。

もちろん手放しで喜んではられません。言語の壁、習慣の違い、グローバル補助金に対する考え方等様々あるかとは思いますが、そこはお互いロータリアンであります。まずは良好な交流が図れ、やがてグローバル補助金事業へと進展します事を望んでおります。

さて最後の一つですが、皆さんは昨年当クラブが RI 規定審議会に向け議案を上程した事を覚えておいででしょうか。覚えてない？私もすっかり忘れていましたが、劔田パストガバナー肝煎りで当クラブが上程した議案が、本年行われる規定審議会で議論されることとなりました。「上程した議案が規定審議会のテーブルにあがること自体が、大変すごい事だ」と劔田パストガバナーが言っておられました。

その劔田パストガバナーよりご連絡があり、今日の例会に遅刻するので、お前が言えとのお達しでありました。上手く伝わるか不安ではありますがお聞きください。

まず、どの様な案件かと言いますと「例会と出席における柔軟性を認める規定を削除する件」とあります。これは活動計画書がお手元にないので、分かり辛いと思いますが、ロータリークラブ定款の第7条 例会と出席に関する規定の例外を削除する。及びそれに関する8条、12条、15条の[本節の規定への例外は第7条を参照のこと]を削除。

この議案は、116 議案中 31 番目の議案でありまして、ざっくり言ってしまえば7条を削除して元に戻せと言う議案であります。

この7条はロータリークラブの柔軟性を指すために2016年の規定審議会において採択された議案ですが、はっきり言って分かりにくい条文であります。

この7条については当クラブをはじめ、4つのクラブが議案を上程し、そのうち3つのクラブが7条の削除を求めています。7条を削除となれば「クラブは少なくとも月に2回例会を行わなければならない」との一文も消えてしまうこととなります。しかも上程した全てが日本のクラブと言うことで、RCの柔軟性については7条だけではありませんが議論が続きそうです。

万が一採択されれば手続要覧が変わる事となり、そのような事でもなればすごい事やと劔田パストガバナーはお

っしゃってみえたのかと思います。
最後に当クラブのマイロータリーへの登録率が 63%を超え、第 2630 地区の中では一番となっております。大変喜ばしい事と井下委員長には感謝しておりますが、今一度まだ未登録の方は登録して頂きたいと思っております。
このように規定審議会への議案上程、マイロータリー登録率地区一番と輝かしい足跡を残し活動する当クラブですので、是非皆さん誇りを持って胸を張ってロータリー活動を楽しみましょう。
長くなりましたが会長の時間といたします。



<幹事報告>

幹事 岩本 正樹

○高山ロータリークラブより

- ・例会変更のお知らせ
12月20日(木) 18:30～ 角正 忘年会
12月27日(木) 休会

<高山市青少年育成市民会議より>

- ・「家族スナップ写真展および家族図画展」の
出役依頼について
日時：12月6日(木)～9日(日)

<出席/プログラム委員会>

委員長 和田 良博

出席/プログラム委員会では、ベテラン会員さんのスピーチをお願いする計画を立てておりました。

本日は、平成19年から21年の会長経験者の橋本さん・松之本さん・三枝さんの3名に卓話をお願い致しました。

では、10分程度の卓話を順にお願いします。

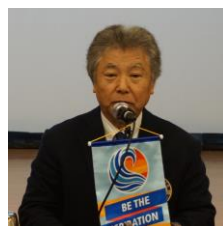


<例会出席を促す会員スピーチ>

●橋本 修

本日のスピーチのテーマ『例会出席を促す』という事ですが、振り返ってみると、「例会は出席すべし」という風に指導されたわけではないのですが、義務の一つという事で、RCの活動を中心に生活スタイルを変えていった気がします。結果、例会出席は、健康のパロメーターともなり、緊張感をもちたらずには非常に良い時間でした。

一週間の始めに面倒でもネクタイを結び、鏡を見て姿勢を正すという様に、作業服中心の生活の中で、自分を見つめなおすという意味でも例会出席は、今後も続けていきたい



と思います。

この28年の私にとって、大きな収穫はロータリーです。ロータリーが私に大切な出会いを沢山与えてくれました。中央を退会された67名の方、現会員の55名の方、高山RC・高山西RCを始め地区の会員の方々などから、多くのことを学ばせてもらいました。現在も若い会員さんから刺激を受けながら踏ん張っています。

初代会長の三輪さんは、クラブ活動計画書の中で「正しいロータリー精神を学び受け継いで、更に次の会員に伝える事が、私達の義務と考える」とおっしゃっていましたが、自分は、上手く伝えることが出来ないなあと反省するばかりです。良くここ迄ロータリーを続けてこられたものと我ながら感心しつつ、先輩の方々の御指導の賜物と感謝しております。

●松之本 映一

皆様、こんにちは。

出席を促す例会スピーチという事ですが、入会以来28年間例会出席率100%。自分なりに、良く続いていると思いつつ、他人からみれば、よほど暇人としかみられていないかもしれません。

例会日が月曜日と決まった以上、例会には必ず出席する義務があり、出席できない場合、必ずメイクアップするという意思表示で、ここまで来たと思っています。私の場合、メイクアップする場所がすぐ近くにある事と、他クラブの移動例会での出席扱いに助けられた事で現在に至っています。

職業についていえば、最近ではアスクル・カウネット・たのめー等のカタログ販売、パソコン・スマホ等による通信販売で、全国的に文具店、事務用品店の売上が減少しているのが事実です。

当店も色々な面で大変ですが、商品構成、販売商品の選択を工夫しながら、顧客に少しでも満足していただき、次につながるような販売方法で頑張っていかなければと思っています。

会社が元気なら、ロータリー活動に参加できる。

皆様、宜しくお願い致します。



●三枝 祥一

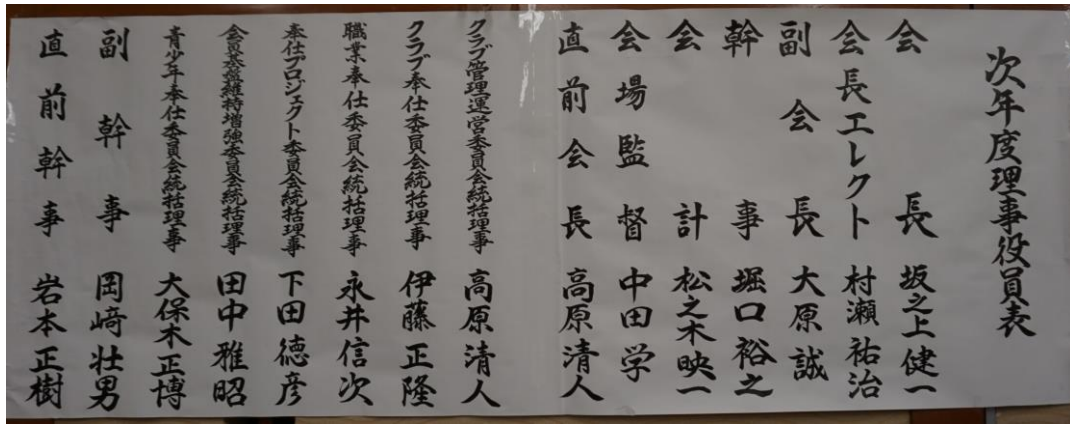
1991年5月に創立した高山中央RCですが、チャーターメンバーとして最初に言われたのが、ロータリーとは職業を通して社会に貢献する団体であると共に例会への出席が大事であるという事でした。それから28年社会に貢献出来たかはわかりませんが、何とか100%出席は続けております。

その間病気で入院しても、退院してすぐメイクアップしたことも懐かしい思い出です。

しかしながら、この頃毎週の例会はしなくても良いという事で、ロータリーらしさが失われるようで寂しい気持ちになっているのも事実です。

しかし、私は初心を忘れるべからずの気持ちで体の続く限り出席第一としてロータリー活動をしていきたいと思っております。





<ニコニコBOX>

第 16 回零宮祭を来年 3 月 17 日に開催します。今回もご協力の程よろしくお願い致します。 都竹 太志

11/10・11/11 と開催しました「飛騨高山菓子まつり」はお陰様で大盛況のうちに終了することが出来ました。当クラブのメンバーの皆様もたくさん声援に駆けつけて下さいました。ありがとうございました。ロータリークラブのメンバーの友情を強く感じる瞬間でした。 中田 専太郎

先日は妻の誕生日にお花を頂きありがとうございました。 高橋 厚生

次回からニコニコが増える事を願ってニコニコへ。 津田 久嗣

早退します。 伊藤 正隆